

2025年3月19日

各 位

会社名 株式会社セック
代表者名 代表取締役社長 櫻井 伸太郎
(コード番号：3741 東証プライム市場)
問合せ先 取締役管理本部長 杉山 寿顕
(TEL. 03-5491-4770)

ロームのAIソリューション「Solist-AI™」のエコシステムパートナーに参加

株式会社セック（本社：東京都世田谷区）はローム株式会社（本社：京都府京都市）のAIソリューション「Solist-AI™」のエコシステムパートナーに参加します。

Solist-AI™エコシステムパートナー

「Solist-AI™」は、ロームがエッジコンピューティング分野に向けて提供するオンデバイスAIソリューションです。独自に開発したオンデバイス学習AI技術により、音楽用語「ソリスト（独奏者）」に由来する名前のおり、クラウドサーバーに依存せず、エッジデバイス単体でリアルタイムの学習・推論処理を可能にします。コンパクト設計と低消費電力を特徴としています。

当社はエコシステムパートナーとして、「Solist-AI™」マイコンや開発環境を用いてアプリケーションやプラットフォームソフトウェアを開発します。

※ 「Solist-AI™」は、ローム株式会社の商標または登録商標です。

エコシステムパートナー参加の背景

- リザーバーコンピューティング搭載エッジAIの実現 -

当社は、現在研究開発中のリザーバーコンピューティング（レザバークンピューティング）を、ロームの協力のもと、「Solist-AI™」マイコンに実装しました。リザーバーコンピューティングとは、人の脳の仕組みを数式化した機械学習アルゴリズムで、少量のデータで、短時間で学習を完了できることが大きな特徴です。「Solist-AI™」マイコンはリザーバーコンピューティングの実装に適したオンデバイスAIマイコンであり、当社のエッジAIビジネスを加速できると考え、エコシステムパートナーに参加しました。

リザーバーコンピューティングの有用性

製造機器や産業ロボットの故障検出にAIが用いられていますが、機器毎の個体差や設置環境による差が生じるため、学習済のAIでは正確に故障を検出できないという問題があります。リザーバーコンピューティングであれば、設置後に少量のデータで、短時間で学習を完了できるため、機器や環境毎のばらつきに柔軟に対応することが可能です。

（ご参考）ローム株式会社プレスリリース

AI機能搭載マイコンを開発（2025年3月18日）

https://www.rohm.co.jp/news-detail?news-title=2025-03-18_news_micon&defaultGroupId=false

ニュースリリースに関するお問い合わせ先

株式会社セック 広報担当

TEL : 03-5491-4770

お問い合わせフォーム : <https://www.sec.co.jp/ja/contact/contact.html>

以上